

新型コロナウイルス感染症発生時の保健所の調査について

企業・事業所内で新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合、感染拡大を防ぐため、保健所は速やかに積極的疫学調査を行う必要があります。次の基本資料は、調査に必要な重要な資料となります。

日頃から整備を頂くなど、情報提供にご協力をお願いいたします。

1. 基本資料の準備

*新規感染者発生時→保健所からの依頼内容として以下No1～5の情報等について
情報提供の協力をお願いします。

No	項目	内 容	チェック
1	連絡体制 (平日/夜間/休日)	・企業・事業所の窓口担当者 → 直通電話(緊急連絡先)、FAX、メールアドレス等	<input type="checkbox"/>
2	事業所概要	① 名簿(職員全員の名簿、性別、生年月日、住所、電話番号) ② 職員の配置部門(人数) ③ 勤務表 ④ 職員の健康管理情報等(発熱・有症状など) *職員の自記式健康観察様式(例)参考 ⑤ その他(送迎バス情報等)	<input type="checkbox"/>
3	施設図面	・関連企業・事業所、社員寮等含む ・配席図	<input type="checkbox"/>
4	委託業者 出入業者	・清掃業者、警備員、出入り業者等の日時、名簿など	<input type="checkbox"/>
5	嘱託医・協力医療機関	・産業医・協力医療機関等 体調不良者及び有症状者の相談・診療協力の有無	<input type="checkbox"/>

2. その他

(1) *職員の自記式健康観察様式参考(例) 各職員が健康観察等に活用可能な観察票

健康観察票

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	13日目	14日目
月日		/	/	/	/	/	/	/
最高体温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
呼吸器 症状	咳嗽	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	呼吸困難	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	鼻汁・鼻閉	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	咽頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
その他	嘔気・嘔吐	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	結膜充血	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	全身倦怠感	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	関節筋肉痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
	下痢	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有
その他								
朝・夕の確認手段	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()	朝:□() 夕:□()
備考								

(2) 濃厚接触者の定義

保健所が行う積極的疫学調査で『濃厚接触者』に該当される場合は、原則は、以下の定義に基づいて決定します。

【濃厚接触者の定義】

「患者（確定例）」の感染可能期間（発病2日前～）に接触した者のうち、次の範囲に該当する者

- ◆患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ◆適切な感染防護なしに患者（確定例）を診察、看護もしくは介護していた者
- ◆患者（確定例）の気道分泌もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ◆その他：手で触れることのできる距離（目安として1m）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と15分以上の接触があった者（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）

※「濃厚接触者」となった場合、①自宅待機を要請、②PCR検査の実施、③14日間の健康観察を実施（保健所又は委託機関）します。

国立感染症研究所 感染症疫学センター

新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領令和2年5月29日

問い合わせ先

北海道後志総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課

（北海道倶知安保健所健康推進課）

住所 〒044-0001 北海道虻田郡倶知安町北1東2丁目

TEL 0136-23-1957

FAX 0136-22-5875